取扱説明書

ご使用前に必ずお読み下さい。

COMMAND X·4 SERIES

MODEL　CX-4NP

URL http://www.miyaepoch.jp

この度は COMMAND X・4 SERIES をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。このリールの機能を十分に発揮させ、また永年ご愛用いただくためにも、この取扱説明書を十分にお読みの上、大切に保管して下さい。

目　次

COMMAND X・4 SERIES 仕様

項目	CX-4・CX-4C・CX-4PRO・CX-4c PRO		CX-4NP
	DC-12V	DC-24V	DC-12V
最大糸巻量 ミヤニューディープセンサー	5号-1.200m 6号-1,000m　8号-800m 10号-600m　12号-500m 15号-300m		
	◆下巻きアダプターを使用した時（下巻きアダプターは別売り） 5号-600m　8号-350m　12号-200m 6号-500m　10号-250m　15号-150m		
(注)スプールの高さより多く巻かれますと、フリーにならなくなりますので、巻き過ぎには十分注意下さい。			
瞬間最大巻上力 (スプール最小径での瞬間最大)	245.1N（25kg）	343.2N（35kg）	392N（40kg）
ドラグ耐力	196.1N～282.4N（20.0～28.8kg）		
巻上速度 (無負荷スプール最大径の時)	110m/分	170m/分	150m/分
巻上方式	3ウェイ(電動、手巻、電動＋手巻)		
ハンドル	ステンレス製		
手巻ギヤー比	1：3		
電源	DC-12V専用		
消費電流	2.2A～20.0A		
使用温度(℃)	−10℃～+80℃		
ボールベアリング	5ヶ		
バックラッシュ防止	音ブレーキ式		
リール自重	1.8kg		
電子制御	船べリ停止、深サ記憶、スロースタート・スローストップ、無段変速		船べリ停止、深サ記憶、スロースタート・スローストップ、シャクリ、無段変速
安全機構	＋−逆接続防止、過負荷停止制御、バッテリー低下検出、過電圧検出		
液晶表示	ローラーレスのメートル表示、深サ記憶、巻いている糸の号数、電圧低下警告、速度		
付属品	リール袋、電源コード、サポートプレート部組、リールグリス		

※本仕様は、改良等のため予告なく変更する場合があります。
MADE IN JAPAN

各部の名称

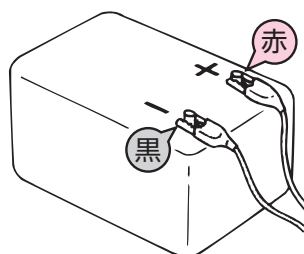
COMMAND X・4 *SERIES* 各部名称

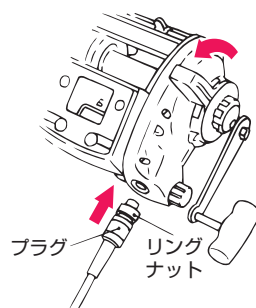
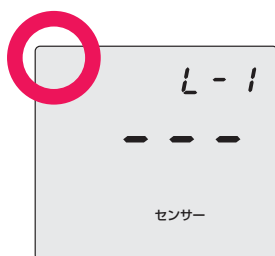
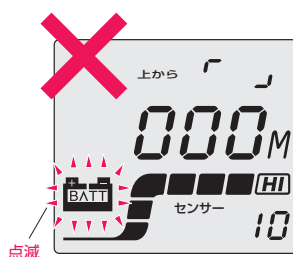
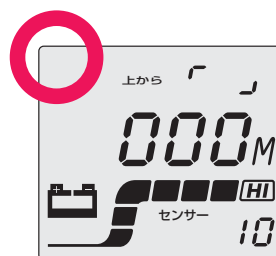
コントロールパネル 各部名称

① 深サ記憶位置	P.10 3	⑤ 棚停止方向	P.10 3
② メートル・回転数表示		⑥ 電圧低下警告	P.19 1
③ 速度表示	P.12 6	⑦ 一時停止表示	P.12 6
④ 道糸号数表示		⑧ シャクリ表示	P.14 2～15 3

電源の接続

1 電源コードをバッテリーに接続します。

電源コードをバッテリー(DC-12V.20A以上)の
⊕に赤カバーのクリップを
⊖に黒カバーのクリップを
接続して下さい。
(バッテリーはなるべく、海水のかからない
安定した場所に置きましょう。)

2 電源コードをリールに接続します。

リールのコントロールレバーを手前に引き、
スプールをフリーにしてから電源コードのプラグ
をリールのコンセントに接続し、リングナットを
締め固定して下さい。

3 電源が正しく接続されると液晶画面が下図のように表示されます。

糸巻設定前
記憶がクリアされた状態ですので、
そのまま糸巻き操作・P.6❷へと
移行できます。

電圧が10.5V以下
バッテリーを取り替えるか、
充電して下さい。

糸巻設定後
新しく糸を巻かれる時にこの表示が
出た時は、前の記憶が残っています
ので、クリアーして下さい。
(P5参照)

本機は直流(12V・24V仕様です。他の電源(交流100V、200V等)に接続しますと、焼損し使えなくなるだけでなく、事故の原因ともなります。

釣糸巻き操作

CX-4・CX-4C・CX-4NPの釣糸巻き操作です。
CX-4PRO・CX-4c PROの場合は、P8を参照して下さい。

本機はローラーレスのメートル表示です。正しいメートル表示をする釣糸は5号、6号、8号、10号、12号、15号の6種類です。糸巻き時には必ず釣糸巻き操作を下記の手順で釣糸の種類と号数の選択、設定を間違えのないように行って下さい。

ニューディープセンサー

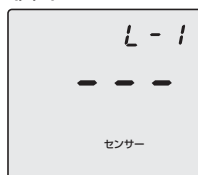
注　意

●釣糸の種別換算データは、弊社の釣糸を基準に入力してありますので、弊社以外のメーカーの釣糸をご使用になった場合は、メートル表示と実長に多少の誤差が出る場合があります。
また、弊社の釣糸をご使用いただいた場合でも、正しい巻取り操作で巻いていただかないと、メートル表示と実長とに誤差が出る場合があります。

●釣糸巻き操作の途中で電源を切りますと、巻取った糸のデータは無効となります。

1 電源の接続

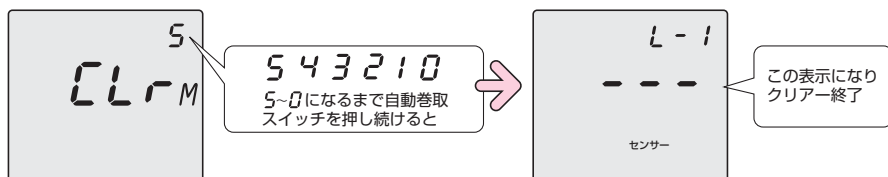
電源（DC-12V・DC-24V）を接続し、液晶パネルを図1の状態にします。（P4参照）

〈図1〉

〈図2〉

液晶パネルが〈図2〉を表示する時は、先に入力されたデータが残っていますので、一度クリアーして下さい。

クリアー

①リールから電源コードを抜き、電源を切ります。

②リールの 自動巻取 スイッチを押したまま電源コードをリールに接続します。
　（ 自動巻取 スイッチを押したまま離さないで下さい。）

2 下巻きの有無の選択・設定　選択スイッチ（自動巻取スイッチ）を押します。

※下巻き設定をするときは必ず別売の下巻きアダプターをご使用下さい。

3 釣糸の選択・設定　選択スイッチ（自動巻取スイッチ）を押します。

下巻き無し

L-2　センサー　6　点滅

選 択　　設 定

号
5 6 8 10 12 15

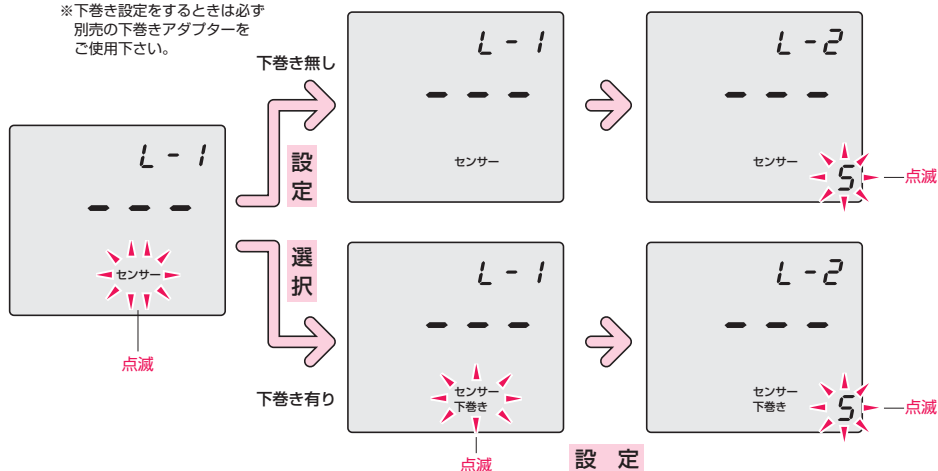
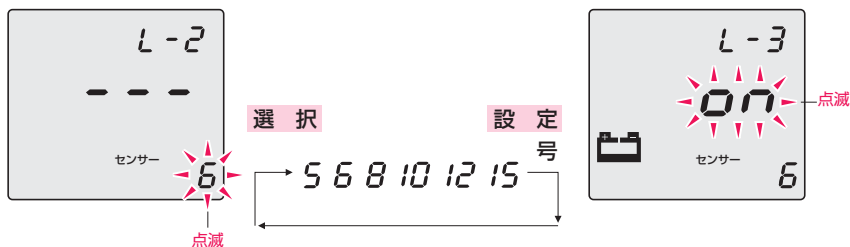
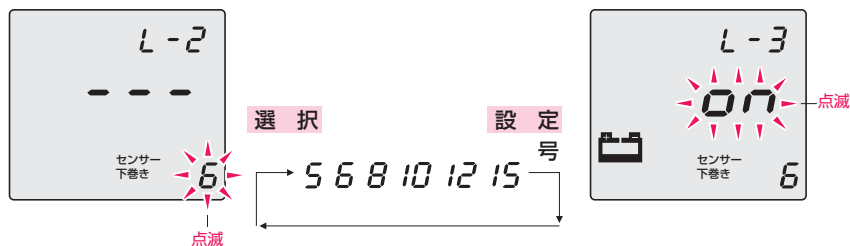
L-3　on　点滅　センサー　6

下巻き有り

L-2　センサー　下巻き　6　点滅

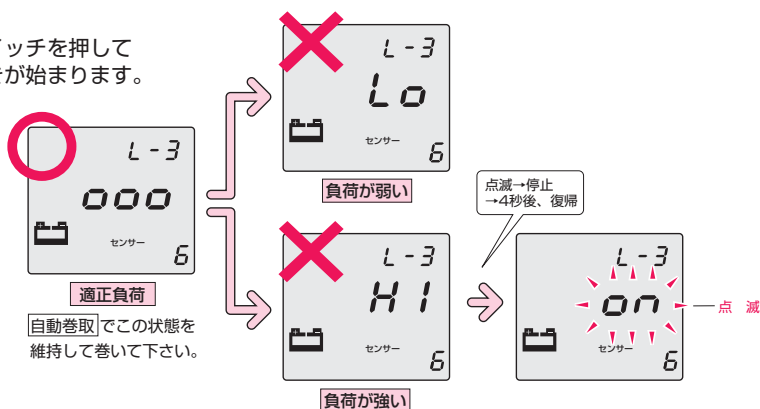
選 択　　設 定

号
5 6 8 10 12 15

L-3　on　点滅　センサー　下巻き　6

※糸巻きが終わって、糸入力終了後の糸の号数変更は、P8の糸の号数変更を参照下さい。

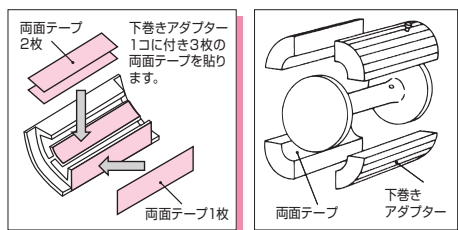
釣糸巻き操作

4 糸巻き操作（巻取り回転スピードは一定です。）

自動巻取スイッチを押して
離すと糸巻きが始まります。

釣糸巻取り時は、必ず［ooo］小文字の表示範囲で巻いていただきます様お願いします。表示が不安定な負荷で巻かれますと、メートル表示と実長との誤差が生じますので特に御注意下さい。

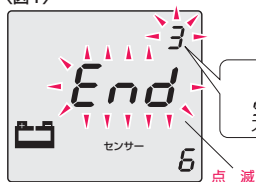
HIの表示が約3秒続きますと巻取りは停止し、約4秒後に復帰しますので、ooo をキープしながら巻取りを続けて下さい。

下巻きを選択された時は、必ず下巻きアダプター（別売）を取り付けて下さい。他の物で代用されますと正しくメーター表示されません。

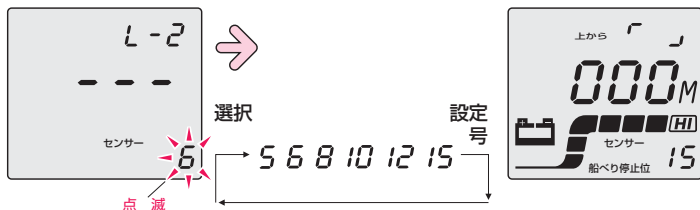
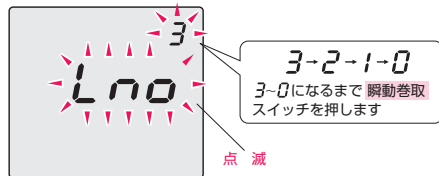
●下巻きアダプターの取り付け
①下巻きアダプターの内面に付属の両面テープを貼り、リールのスプール軸にしっかり取り付けます。
②糸をガイドホルダーに通し、下巻きアダプターに2～3周巻いて結びます。
③ハンドルで4～5周巻き、下巻きアダプターを固定させます。

（注意）スプールの高さより多く巻かれますとフリーにならなくなりますので、巻き過ぎには、十分注意して下さい。

指詰め注意
糸をリードするレベラインガイドの所に指を挟まれて、けがをする恐れがあります。

5 糸入力終了

糸巻き操作が終了すれば、糸入力終了 スイッチを完了するまで押し続けます。〈図1～2〉

糸の号数変更

①糸巻き操作で糸の号数選択･設定を間違えた時は、瞬動巻取 スイッチを押しながら電源を入れます。

②釣糸の選択・設定をします。
（P6 釣糸の選択・設定参照）

※糸の号数を間違えて釣糸を巻取った場合、
メートル表示と実長との誤差が生じますので特にご注意下さい。

CX-4PRO・CX-4CPROの釣糸巻き操作

①釣糸をプロガイドに通しスプールに結び付け、
コントロールレバーを前に倒して、クラッチを継ぎます。

②電源（DC-12V、DC-24V）を接続し、液晶パネルを
〈図1〉の状態にします。（号数の設定は必要ありません）

③ハンドル又は、瞬動巻取スイッチで、少し糸を巻き取ります。〈図2〉

〈図1〉

回転数表示

〈図2〉

（例）

〈図3〉

（例）

④自動巻取スイッチを押して離すと糸巻きが始まります。
巻取り中は、糸にテンション（負荷）を掛けて下さい。

⑤自動巻取スイッチを押して離すとスプールが停止します。〈図3〉

⑥糸巻きが終りましたら、船べり停止スイッチを押し、〈図4〉の
表示になりましたら完了です。

〈図4〉

（注意）スプールの高さより多く巻かれますとフリーにならなく
なりますので、巻き過ぎには、十分注意して下さい。

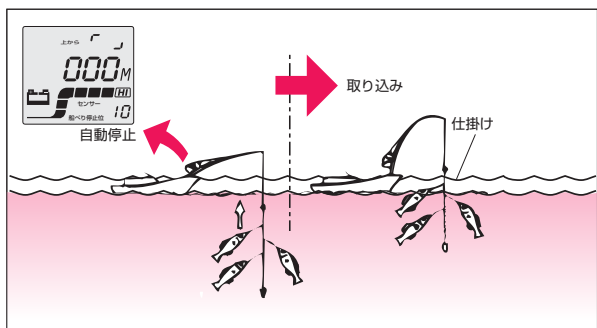
主な機能及び操作

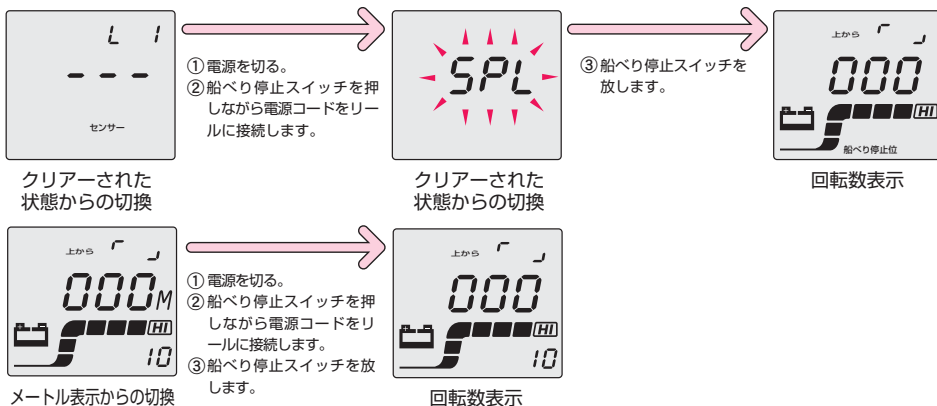
1 船べり停止　2秒以上押して下さい。

◎巻上げ時、船べりで自動停止させたい位置（000M船べり停止）の設定。
◎エラー表示時のリセット。

降ろした仕掛けを巻上げて、魚を取り込んだり、餌を取り替える時に、仕掛けの取り込みやすい位置で 船べり停止 スイッチを押し、液晶ファインダーの表示数を 000 M にして仕掛けを降ろせば、次の巻上げ時からは、瞬動巻取 、自動巻取 いずれの場合でも、自動的に船べり停止（取り込みやすい）位置で停止します。

船べり停止位置は糸の伸縮、獲物の引きなどによって多少異なることがあります。

※船べり停止位置自動制御
船べり停止位置が負荷等の違いで巻き足らずになった時、手動・自動巻取やハンドルで巻き足らず分を巻き取ります。そして、その位置から仕掛けを投入すれば、カウンター表示は 000 になり、自動的にその位置が次回の船べり停止位置となります。

2 回転数表示への切り換え

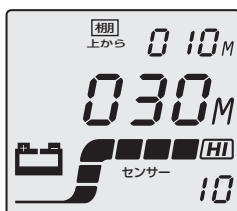
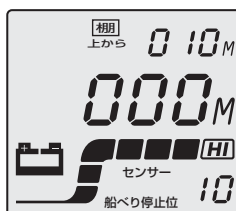
新素材ニューディープセンサー5号、6号、8号、10号、12号、15号以外の糸を巻く際は、メートル表示に誤差が生じます。制御を正確に行うために、回転数表示でご使用下さい。

※CX-4PRO・CX-4cPROは、回転数表示でご使用下さい。

3 深サ記憶

●自動棚停止

記憶させたい棚で 深サ記憶 スイッチを押せば、その深さを記憶し、液晶に図1のように表示します。変更する場合は、変更したい棚で再度スイッチを押して下さい。記憶を解除する場合は、船べり停止位置〈図2〉か、記憶させている同じ深さ（カウント）で 深サ記憶 スイッチを押すと液晶の棚表示が消え〈図3〉記憶を解除します。

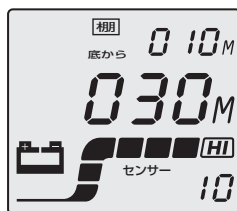
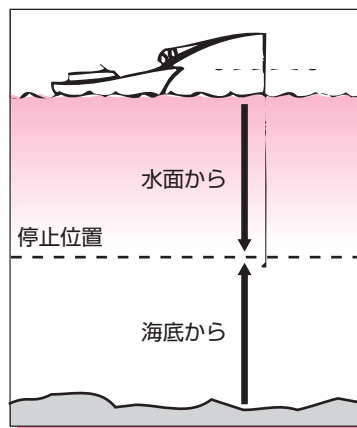
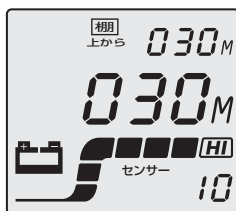
上（水面）からの自動棚停止後の巻取について
自動棚停止後は必ずコントロールレバーを一度スプールロック解除位置の○印以上倒してから巻取りを行って下さい。

〈図1〉

〈図2〉

〈図3〉

●方向切替

深サ記憶 スイッチを2秒以上押すことにより、深サ記憶停止を上（水面）〈図5〉からか、底（海底）〈図4〉からかの方向切り替えができます。
（右図を参照して下さい。）

〈図4〉

〈図5〉

水面から
停止位置
海底から

●セットボタン

上（水面）からの棚停止の場合、コントロールレバー を手前に引いた時、必ずセットボタンを押して下さい。セットボタンを押しませんと棚で停止しません。

主な機能及び操作

4 瞬動巻取・自動OFF

● 瞬動巻取 スイッチを押している間はモーターが回転し、離すと停止します。
（設定速度に関わらず最高速度で回転します。） HI が点灯します。

●自動巻取り中にスイッチを押すとモーターは停止します。

●深サ記憶を底から設定している場合は、押している間モーターが回転し、設定位置で停止します。

5 自動巻取 ON／OFF

● 自動巻取 スイッチを押せば船ベリ停止位置（000 M）〈図1〉迄自動で巻上げます。ただし、液晶表示が（000 M）〈図2〉又はパワーコントローラーが一時停止〈図3〉の位置の時は、自動巻取りは出来ませんので一時停止以外の位置にして下さい。停止させる時は、 瞬動巻取 か 自動巻取 スイッチを押して下さい。

〈図1〉

〈図2〉

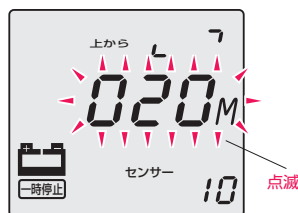
〈図3〉

［000 M］の表示の時の自動巻取

図1の表示で 瞬動巻取 を押して、少し糸を巻き、船ベリ停止の表示を消せば、自動巻取りが可能です。

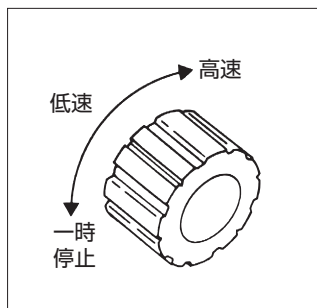
長時間連続回転やON・OFFを繰返しますと、モーター部が熱くなりますので、ヤケド等にご注意下さい。又、リールのためにも温度が下がる迄少しお待ち下さい。

糸が勢いよく出ている時、スプールの上に指を置いたり、糸をつかんだりしますと、糸で指を切ったりヤケドする恐れがあります。

6 パワーコントローラー

●自動巻取で巻取り中に パワーコントローラー を回すことにより、巻取り速度を低速から高速まで自在に無段変速する事が出来ます。

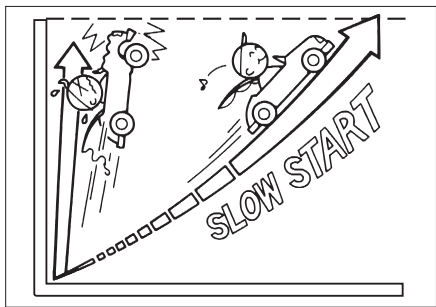
●無段変速は自動巻取りの一時停止も出来、変速は液晶パネルに7段階に表示されます。
（内部では無段変速制御）

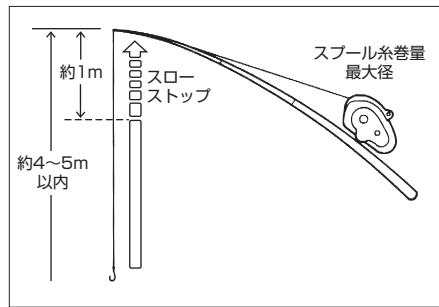
●速度変化に伴い、巻上げ力は巻上げ負荷に対して一定のトルク制御を行いますので、低速・中速・高速であっても常に最大巻上げ力まで自動制御します。

パワーコントローラーが停止位置で巻上げが一時停止している場合には、自動巻取スイッチを押しても巻取りは出来ませんので注意して下さい。

船べり手前最低速制御 船べり設定位置の手前約2m以内でリールが停止している時は、最高速及び任意の変速に設定してあっても自動巻取・瞬動巻取のいずれのスイッチを押しても、釣糸の巻き過ぎ等を防止するために最低速で巻き取ります。

7 スロースタート、スローストップ制御

●スロースタート

自動巻取 スイッチを押しますと パワーコントローラー により設定されている速度まで最低速よりスロースタートし、巻取ります。

●スローストップ

自動巻取り中、船べり停止の約1m手前から巻き取り速度を徐々に減速しスローストップさせます。

主な機能及び操作

1 Wメモリー機能（CX-4NPのみ）

底や棚の位置が一定の時、糸が出過ぎず棚とりも確実。

☆10m以内は機能しません。

①船べり停止位置で 切替 スイッチを押し、Wメモリーに切り替えます。

② コントロールレバー を手前に引いて仕掛けを（10m以上）降ろし、底に着いたら コントロールレバー を向こうに倒すとストップします。

③糸を少し巻いて、糸フケをとります。
（ 自動巻取 、瞬動巻取 か ハンドル で行なって下さい。）

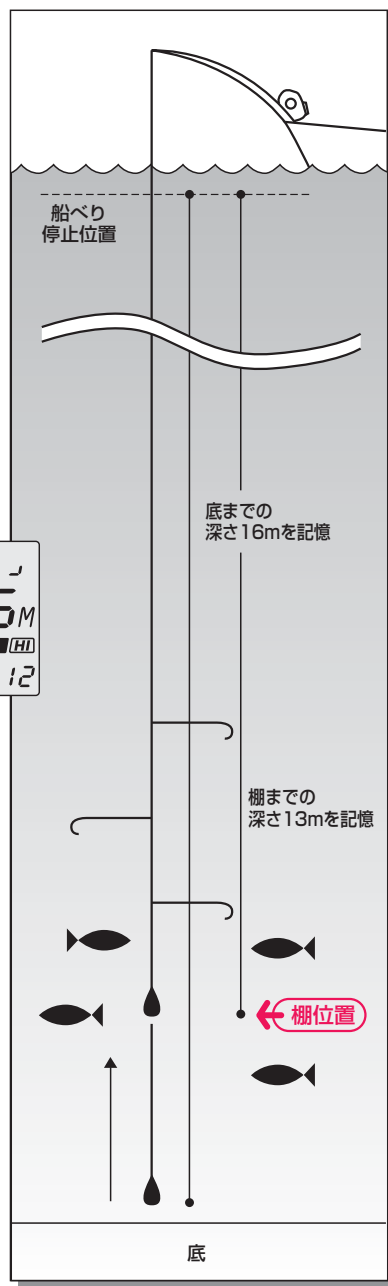
④ 深サ記憶 スイッチを押します。

⑤棚をとります。
（魚のいる棚まで巻きます。）
※底と棚の間隔が1m以上無い場合は、底の記憶が消えてしまいます。

⑥ 深サ記憶 スイッチを押します。

⑦Wメモリーの完了です。

次の仕掛け投入から	
1	コントロールレバーを手前に引き、仕掛けを投入します。
2	セットボタンを押します。
3	底の16mで停止します。
4	コントロールレバーを向こうに倒すと巻上げます。
5	上の棚13mで停止します。

棚位置で停止した時、深サ記憶 スイッチを押すと、棚の変更と、棚と底の記憶を解除できます。

2 シャクリA機能 (CX-4NPのみ)

魚に誘いを掛ける時

☆10m以内は機能しません。

①船べり停止位置で、切替 スイッチを押し、シャクリAに切り替えます。

② コントロールレバー を手前に引き、仕掛けを（10m以上）降ろします。

③底あるいは、棚に仕掛けが着いたら、コントロールレバー を向こうに倒してストップさせます。

④ 自動巻取 スイッチを押すとシャクリ開始です。

1m巻上げ、10秒休止の繰り返し

この動作を繰り返して船べり停止位置の10m手前までシャクリを行います。その後、船べり停止位置まで連続で巻き上げます。

任意のシャクリパターン設定時のみ

①船べり停止位置で 切替 スイッチを押しシャクリAに切り替えます。

②シャクリAが表示されている状態で 切替 スイッチを2秒以上押すと ⟹ （点滅 シャクリA 100 100）と表示

③巻上長さはLCD数字（大）、自動巻取スイッチを押す毎に設定値が50cmづつ増えます。5mに達し、更に押すと50cmに戻ります。（設定範囲は50cm〜5m）表示単位はcmです。

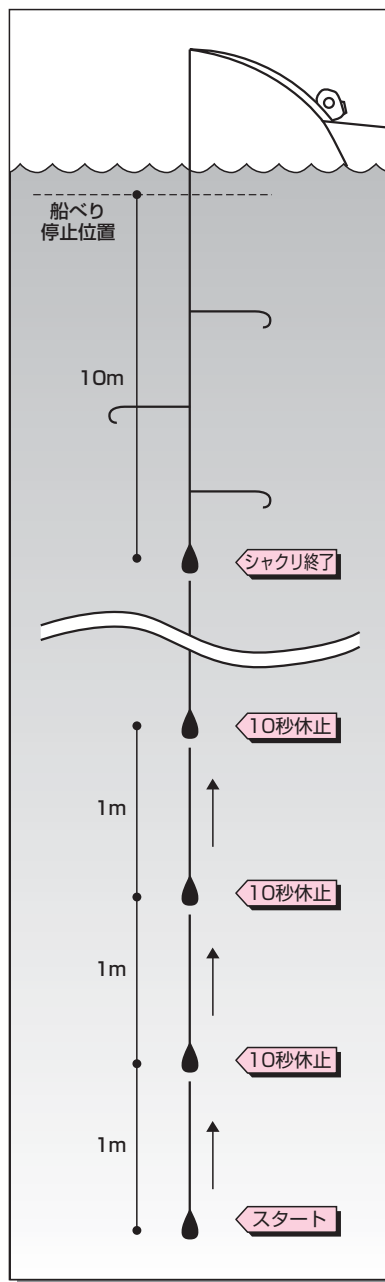
④休止時間はLCD数字（小）、瞬動スイッチを押す毎に設定値が0.5秒〜10秒は0.5秒づつ、10秒〜30秒は1秒づつ増加します。30秒に達し、更に押すと0.5秒に戻ります。(設定範囲は0.5秒〜30秒)表示単位は0.1秒です。

⑤深サ記憶スイッチを押すと記憶して通常表示となります。但し、設定中に船べり停止スイッチを2秒以上押し続けると初期の設定に戻ります。（1m巻上げ10秒休止）

※シャクリ機能作動中は機能表示が点滅します。

※シャクリ機能作動中に自動巻取スイッチを押すと船べり停止位置まで連続して巻上げます。

※シャクリ機能作動中に瞬動(自動OFF)スイッチを押すと停止します。

※一度設定したシャクリパターンは電源を切っても保持されます。

主な機能及び操作

3 シャクリB機能（CX-4NPのみ）

魚に誘いを掛ける時

☆10m以内は機能しません。

①船べり停止位置で 切替 スイッチを押し、シャクリBに切り替えます。

② コントロールレバー を手前に引き、仕掛けを（10m以上）降します。

③底あるいは、棚に仕掛けが着いたら コントロールレバー を向こうに倒してストップさせます。

④ 自動巻取 スイッチを押すとシャクリ開始です。

50m巻上げ、6秒休止の繰り返し

この動作を繰り返して船べり停止位置の10m手前までシャクリを行います。その後、船べり停止位置まで連続で巻上げます。

任意のシャクリパターン設定時のみ

①船べり停止位置で 切替 スイッチを押し、シャクリBに切り替えます。

②シャクリBが表示されている状態で 切替 スイッチを2秒以上押すと ⟹ （点滅 シャクリB 060 050）と表示

③巻上長さはLCD数字（大）、自動巻取スイッチを押す毎に設定値が50cmづつ増えます。5mに達し、更に押すと50cmに戻ります。（設定値は50cm～5m）表示単位はcmです。

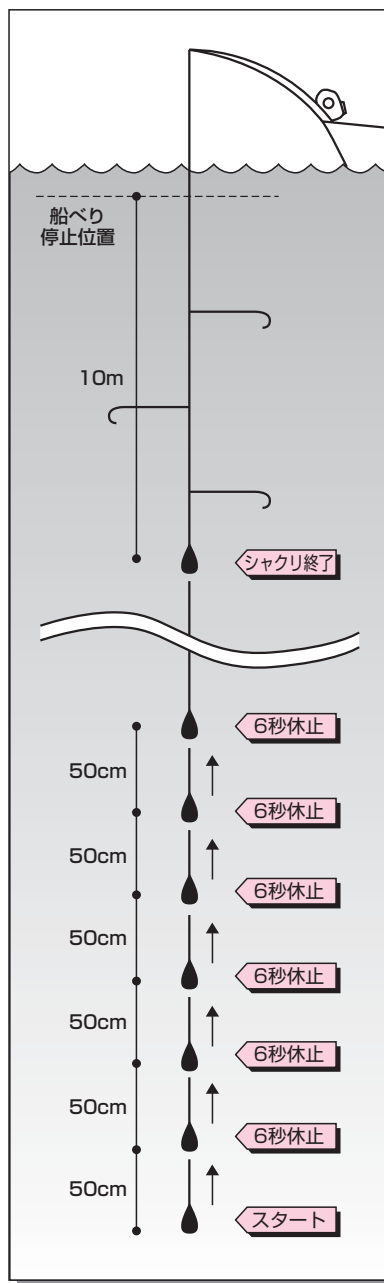
④休止時間はLCD数字（小）、瞬動スイッチを押す毎に設定値が0.5秒～10秒は0.5秒づつ、10秒～30秒は1秒づつ増加します。30秒に達し、更に押すと0.5秒に戻ります。（設定範囲は0.5秒～30秒）表示単位は0.1秒です。

⑤深サ記憶スイッチを押すと記憶して通常表示となります。但し、設定中に船べり停止スイッチを2秒以上押し続けると初期の設定に戻ります。（50cm巻上げ6秒休止）

※シャクリ機能作動中は機能表示が点滅します。

※シャクリ機能作動中に自動巻取スイッチを押すと船べり停止位置まで連続して巻上げます。

※シャクリ機能作動中に瞬動（自動OFF）スイッチを押すと停止します。

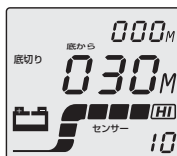
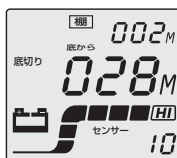
※一度設定したシャクリパターンは電源を切っても保持されます。

4 底切り機能（CX-4NPのみ）

底物の魚を釣る時

☆10m以内は機能しません。

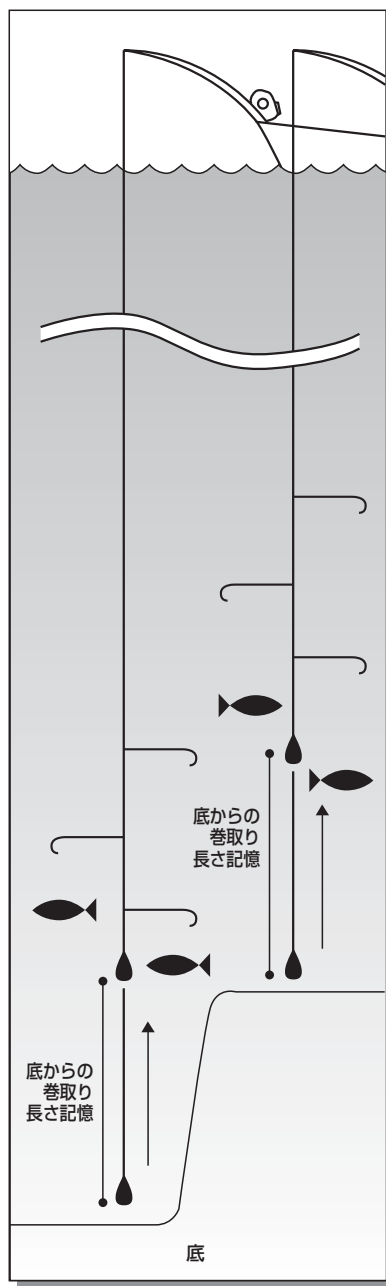
①船べり停止位置で 切替 スイッチを押し、底切りに切り替えます。

② コントロールレバー を手前に引き、仕掛けを（10m以上）降ろします。

③重りが底に着けば コントロールレバー を向こうに倒してストップさせます。

④ 自動巻取 スイッチで糸フケを取ります。

⑤棚を取り、深サ記憶 スイッチを押すと棚が表示されます。

⑥以後は コントロールレバー を手前に引いて仕掛けを降ろした後、コントロールレバー を向こうに倒せば自動的に糸フケと棚取りの長さ（液晶パネル内、右上の表示M）を巻上げます。

設定の変更

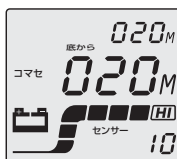
- 深サ記憶 スイッチを押せば棚の表示が消え、変更及び解除が可能です。
- 底切り停止後更に巻上げ、深サ記憶 スイッチを押すと巻上げた長さが加算されて記憶されます。

主な機能及び操作

5 コマセ・シャクリ機能（CX-4NPのみ）

撒き餌

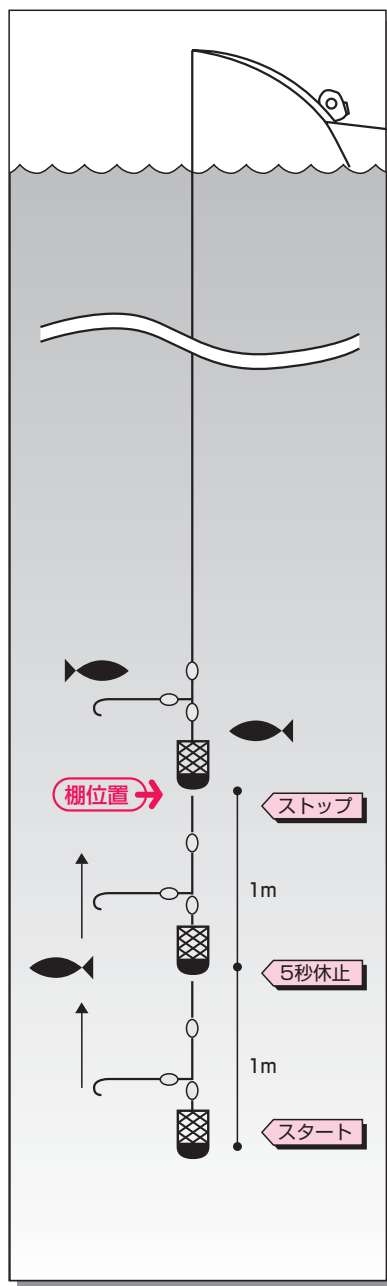
☆10m以内は機能しません。

①船べり停止位置で 切替 スイッチを押し、コマセに切り替えます。

② コントロールレバー を手前に引き、仕掛けを（10m以上）降ろします。棚がとれれば コントロールレバー を向こうに倒してストップさせます。

③ 深サ記憶 スイッチを押し、棚をセットします。

設定の変更

- ●棚停止した際に 深サ記憶 スイッチを押すと記憶を解除できます。
- ●浅くする場合は、自動 または 瞬動 スイッチで巻上げ、深サ記憶 スイッチを押して下さい。
- ●深くする場合は、一旦記憶を解除してから行って下さい。

次の仕掛け投入から	
1	コントロールレバーを手前に引き、仕掛けを投入します。
2	セットボタンを押します。
3	仕掛けは深サ記憶位置より2m深く降りてストップします。
4	コントロールレバーを向こうに倒せば、仕掛けを1m巻上げ5秒停止した後、再び1m巻上げ深サ記憶位置でストップします。

補正制御

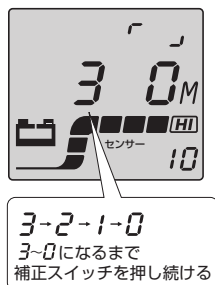
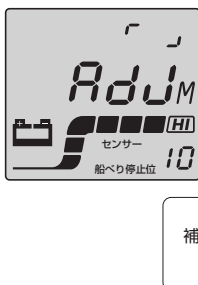
1 補正制御

次の場合、補正 スイッチを押して船べり停止位置を補正して下さい。

●糸切れ補正
　糸が切れたり、傷んだ部分を切り取った時。

●糸継ぎ足し補正
　糸を継ぎ足した時。
　※同じ号数の糸を足して下さい。

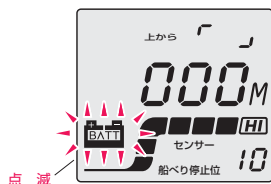
●巻締り補正
　巻上げを繰り返すうちに、船べり停止位置が巻き足らずになった時。

瞬動巻取 スイッチ又は ハンドル で船べり停止させたい位置まで巻上げ、補正が完了するまで 補正 スイッチを押し続けます。（図1〜図3）

注　意　補正スイッチを3秒以上押してはいけない時

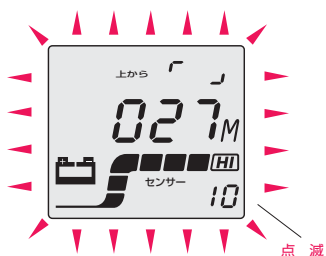
●電源を切った状態で糸を繰り出し、その後電源を入れて糸を巻上げた時。
●電源が入った状態で、糸の端を巻き込んでしまった時。

警告制御

1 バッテリー電圧低下警告

バッテリーの電圧が10.5V以下に低下すると、液晶ファインダーに BΛTT と表示され点滅します。そのまま使用すると正しい動作ができなくなる場合があります。警告表示が出たときはバッテリーの充電か交換をお願いします。

●バッテリーは自然放電します、釣行前には必ず充電して下さい。
●錆や断線による電源コードのトラブルで作動しない場合があります、釣行前に確認して下さい。

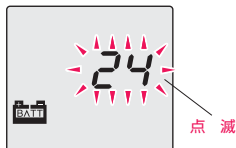
2 過負荷停止制御システム

モーターに大きな負荷がかかると、液晶が点滅します。この状態で巻取りを続けると、約2秒後にスプールの回転を自動停止させます。この時はコントロールレバーを手前に引いてモーターの負荷を軽減させてから復帰してください。

過負荷自動停止する前に下記操作を行って下さい。

❶ ハンドルで巻いて負荷を軽減する。
❷ パワーコントローラーで高速にする。
❸ コントロールレバーを手前に引いて
　モーターの負荷を軽減させる。

3 電源の＋ー逆接続防止制御

電源のクリップを電源（バッテリー等）に逆接続した場合は、液晶が点灯せず、モーター、電源回路、制御回路への電気供給を遮断します。

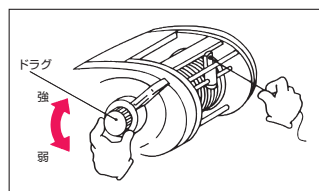
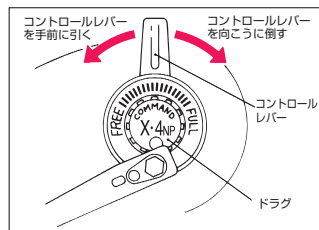
4 過電圧入力警告表示（12Vのみ表示します。）

この表示になった場合は、正常の使用できる電圧範囲を越えています。
一旦電源コードを抜いて、電源電圧を確認の上、もう一度接続し直して下さい。

★電圧範囲
◎DC-12V専用（DC-10.5～13.8V）　◎DC-24V専用（DC-21.0～28.0V）

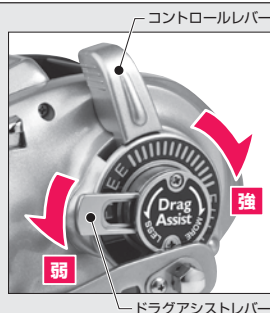
ドラグ調整と音ブレーキ

1 ドラグ調整

ハリス切れやバラシを防ぐために、ドラグの調整を下記の要領で行って下さい。

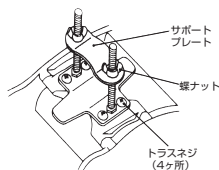
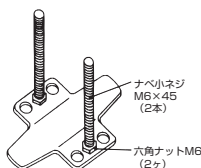
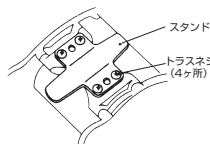
① コントロールレバー を中間迄起します。
（残りは大物が釣れた時のために余裕を持たせておきます。）
②糸を引いてドラグの強弱を確かめます。
●ドラグが強い時
コントロールレバー を手前に引いてドラグを左に回す。
●ドラグが弱い時
コントロールレバー を手前に引いてドラグを右に回す。
適度な強さになるまで、この操作を繰り返して下さい。

ドラグアシストレバーによるドラグ調整
（CX-4C・CX-4CPROのみ）

魚が掛かった際は、コントロールレバーを動かさないで、ドラグの微調整を行う事ができます。

注　意　ドラグアシストレバーは掛かった魚とのやり取り中にドラグを微調整する為の機能であり、むやみにドラグ力をアップさせるものではありません。無理に締めこんでいくと製品を損傷させる可能性が有りますのでご注意ください。

サポートプレートを取り付ける場合

❶トラスネジ（4ケ所）を緩め、スタンドを外します。

❷ナベ小ネジ2本と6角ナット2ケで固定します。

❸ ❷を本体にトラスネジ（4ケ所）でとめます。竿を取り付けてからサポートプレートを通し、蝶ナットでとめます。

※トラスネジ（4ケ所）は緩み止め加工を施してありますが、取り外しは5回位迄として下さい。

2 音ブレーキ

道糸を繰り出す時のバックラッシュを防止します。
（巻上げている時は、音ブレーキは使わず、休ませましょう）

サポートプレート部組（付属品）
CX-4PRO・CX-4cPROの
ガイドホルダー

番号	部品名	数量
1	本体Aキャップ	1
2	メインシャフト	1
3	本体A	1
4	スティックネジ　3×10	1
5	⊕ナベ小ネジ　3×25	3
6	⊕ナベ小ネジ　3×16	1
7	⊕ナベ小ネジ　6×45	2
8	アースコイル	1
9	アースワイヤーA	1
10	オイレスメタル	3
11	ラチェット爪A	1
12	ラチェットピン	1
13	ラチェットバネA	1
14	⊕ナベタッピン　2.6×5	1
15	スラストベアリング	2
16	オイレスメタル	2
17	クラッチバン	1
18	メモリーシャフト	1
19	減速ギヤーCD	1
20	減速ギヤーB	1
21	オイルシール	1
22	ギヤーベース	1
23	⊕ナベ小ネジ　3×10	5
24	⊕トラス小ネジ　3×16	1
25	○リング　S4	1
26	ボースイパッキン	1
27	ボールベアリング	1
28	減速ギヤーA	1
29	⊕ナベ小ネジ　3×15	8
30	⊕ナベ小ネジ　3×8	6
31	⊕ナベ小ネジ　3×18	4
32	センサーキバン	1
33	キバンオサエ	2
34	ハウジング　ZHR-5	1
35	⊕ナベ小ネジ　3×12	1
36	フレームA	1
37	スプールリング	1
38	クラッチスリーブB	1
39	クラッチバネB	1
40	ワッシャー	1
41	ボールベアリング	2
42	スラストベアリング	1
43	⊕ナベ小ネジ　3×5	2
44	スプール	1
45	クラッチカラー	1
46	スラストベアリング	1
47	クラッチバネA	1
48	クラッチスリーブA	1
49	スプールギヤー	1
50	メイバンA	1
52	トリツケバー	2
53	メイバンD	1
54	⊕⊝ナベ小ネジ　3×8	1
55	プロテクター	1
56	ガイドホルダー	1
57	レベライン	1
58	レベラインナット	1
59	○リング　S6	2
60	メタコンセットプレート	1
61	プロテクターA	1
62	○リング　S14	1
63	メタコンウケ	1
64	⊕サラ小ネジ　2×10	3
65	スイッチシート	1
66	⊕ナベ小ネジ　2.6×12	4
67	ZHR-3	1
68	コントロールパネル	1
69	防水パッキン	1
70	スイッチボタン	4
71	コントロールキバン部組	1
72	コントロールボックス	1
73	アースワイヤーB	1
74	ボリュームカム	1
75	○リング　S8	1
76	パワーコントローラー	1
77	⊕トラス小ネジ　3×8	1
78	コントローラーキャップ	1
79	コントローラーゴム	1
80	○リング　37.2×2.4	2
81	ハウジング　EHR-4	1
82	モーター部組	1
83	モーターカバー	1
84	スタンドベース	1
85	スタンド	1
86	⊕トラス小ネジ　4×8	4
87	フレームB	1
88	防水パッキン	1
89	メモリーカム	1
90	Eリング　φ3	4
91	ボリューム部組	1
92	トラバースカム	1
93	⊕ナベ小ネジ　3×6	1
94	ダブルギヤーA	1
95	ポリスライダー	1
96	ダブルギヤーB	1
97	⊕ナベタッピン　3×5	1
98	バネ	1
99	ツメ	1
100	ポリスライダー	1
101	ピニオンギヤー	1
102	クラッチカムA	1
103	マスターギヤー	1
104	Mギヤーワッシャー	1
105	セットベース	1
106	本体B	2
107	六角ナット　M6	1
108	サポートプレート	1
109	蝶ナット	2
110	○リング　11×1.9	1
111	リセットギヤーD	1
112	⊕ナベ小ネジ　2.6×6	1
113	⊕ナベ小ネジ　3×28	1
114	Tツマミ部組	1
115	ハンドルナットプレート	1
116	ハンドルナット	1
117	⊝トラス小ネジ　3×5	1
118	クラッチカムB	1
119	音ブレーキノブ	1
120	コントロールレバー部組	1
121	ボール　φ3	1
122	ドラグワッシャー	1
123	ドラグネジ	1
124	ドラグ	1
125	メイバンB	1
126	サイドプレート	1
127	⊕ナベ小ネジ　2.6×12	1
128	⊕ナベ小ネジ　2.6×20	1
129	⊕ナベタッピン　2.6×12	1
130	メイバンC	1
131	⊕ナベ小ネジ　3×14	2
132	下巻アダプター・糸止め付	1
133	下巻アダプター	3
134	両面テープ	1
135	ドラグアシストレバー	1
136	ドラグカバー	1
137	アシストレバー用ドラグ	1

分解図 Disintegrated View COMMAND X-4 SERIES

番号	部品名	数量
1	本体Aキャップ	1
2	メインシャフト	1
3	本体A	1
4	スティックネジ 3×10	1
5	⊕ナベ小ネジ 3×25	3
6	⊕ナベ小ネジ 3×16	1
7	⊕ナベ小ネジ 6×45	2
8	アースコイル	1
9	アースワイヤーA	1
10	オイレスメタル	3
11	ラチェット爪A	1
12	ラチェットピン	1
13	ラチェットバネA	1
14	⊕ナベタッピン 2.6×5	1
15	スラストベアリング	2
16	オイレスメタル	2
17	クラッチバン	1
18	メモリーシャフト	1
19	減速ギヤーCD	1
20	減速ギヤーB	1
21	オイルシール	1
22	ギヤーベース	1
23	⊕ナベ小ネジ 3×10	5
24	⊕トラス小ネジ 3×16	1
25	○リング S4	1
26	ボースイパッキン	1
27	ボールベアリング	1
28	減速ギヤーA	1
29	⊕ナベ小ネジ 3×15	8
30	⊕ナベ小ネジ 3×8	6
31	⊕ナベ小ネジ 3×18	4
32	センサーキバン	1
33	キバンオサエ	2
34	ハウジング ZHR-5	1
35	⊕ナベ小ネジ 3×12	1
36	フレームA	1
37	スプールリング	1
38	クラッチスリーブB	1
39	クラッチバネB	1
40	ワッシャー	1
41	ボールベアリング	2
42	スラストベアリング	1
43	⊕ナベ小ネジ 3×5	2
44	スプール	1
45	クラッチカラー	1
46	スラストベアリング	1
47	クラッチバネA	1
48	クラッチスリーブA	1
49	スプールギヤー	1
50	メイバンA	1
52	トリツケバー	2
53	メイバンD	1
54	⊕⊖ナベ小ネジ 3×8	1
55	プロテクター	1
56	ガイドホルダー	1
57	レベライン	1
58	レベラインナット	1
59	○リング S6	2
60	メタコンセットプレート	1
61	プロテクターA	1
62	○リング S14	1
63	メタコンウケ	1
64	⊕サラ小ネジ 2×10	3
65	スイッチシート	1
66	⊕ナベ小ネジ 2.6×12	4
67	ZHR-3	1
68	コントロールパネル	1
69	防水パッキン	1
70	スイッチボタン	4
71	コントロールキバン部組	1
72	コントロールボックス	1
73	アースワイヤーB	1
74	ボリュームカム	1
75	○リング S8	1
76	パワーコントローラー	1
77	⊕トラス小ネジ 3×8	1
78	コントローラーキャップ	1
79	コントローラーゴム	1
80	○リング 37.2×2.4	2
81	ハウジング EHR-4	1
82	モーター部組	1
83	モーターカバー	1
84	スタンドベース	1
85	スタンド	1
86	⊕トラス小ネジ 4×8	4
87	フレームB	1
88	防水パッキン	1
89	メモリーカム	1
90	Eリング φ3	4
91	ボリューム部組	1
92	トラバースカム	1
93	⊕ナベ小ネジ 3×6	1
94	ダブルギヤーA	1
95	ポリスライダー	1
96	ダブルギヤーB	1
97	⊕ナベタッピン 3×5	1
98	バネ	1
99	ツメ	1
100	ポリスライダー	1
101	ピニオンギヤー	1
102	クラッチカムA	1
103	マスターギヤー	1
104	Mギヤーワッシャー	1
105	セットベース	1
106	本体B	2
107	六角ナット M6	1
108	サポートプレート	1
109	蝶ナット	2
110	○リング 11×1.9	1
111	リセットギヤーD	1
112	⊕ナベ小ネジ 2.6×6	1
113	⊕ナベ小ネジ 3×28	1
114	Tツマミ部組	1
115	ハンドルナットプレート	1
116	ハンドルナット	1
117	⊖トラス小ネジ 3×5	1
118	クラッチカムB	1
119	音ブレーキノブ	1
120	コントロールレバー部組	1
121	ボール φ3	1
122	ドラグワッシャー	1
123	ドラグネジ	1
124	ドラグ	1
125	メイバンB	1
126	サイドプレート	1
127	⊕ナベ小ネジ 2.6×12	1
128	⊕ナベ小ネジ 2.6×20	1
129	⊕ナベタッピン 2.6×12	1
130	メイバンC	1
131	⊕ナベ小ネジ 3×14	2
132	下巻アダプター・糸止め付	1
133	下巻アダプター	3
134	両面テープ	1
135	ドラグアシストレバー	1
136	ドラグカバー	1
137	アシストレバー用ドラグ	1

保 証 規 定

●保証期間　1ヶ年（お買い上げ日より）
●免責額　　2,000円
●保証範囲
　故障の原因が下記の場合は有償となります。
　①乱用又は、使用法の誤りによるもの。
　②天災、火災、地変等によるもの。
　③ショック又は、加圧、ならびに保存上の不備によるもの。
●修理品の送料はお客様にてご負担願います。
●本製品の保証修理以外は補償致しかねます。

保 証 書 の 取 り 扱 い

●お客様にご迷惑をお掛けしないため、ご購入年月日、ご愛用者住所氏名、ご購入店名は必ずご記入下さい。
●保証修理の際は必ず本保証書を添付の上お申しつけ下さい。ご提示のない場合は有料となります。

アフターサービスのお問い合わせ

●修理品については不具合個所を明記の上、下記までお送り下さい。

株式会社ミヤマエ
ミヤエポック部サービス課
〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL. (06) 7637-0119　FAX. (06) 6782-1248

保　証　書

此度は、ミヤエポック商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この製品は当社の厳密な検査に合格したものであり保証致します。
万一ご購入日より一年以内に故障が生じた場合は、本保証書を提示いただければ裏面規定により修理を致します。

品　名	□ CX-4・CX-4c(12V)
	□ CX-4・CX-4c(24V)
	□ CX-4PRO・CX-4c PRO(12V)
	□ CX-4PRO・CX-4c PRO(24V)
	□ CX-4NP(12V)
製品No.	

ご購入年月日　　年　月　日

ご愛用者　住所・氏名・年齢

住所

氏名

才

ご購入店名

株式会社 ミヤマエ

お 客 様 控 え

この控えは、お客様で大切に保管して下さい。

品　名	□ CX-4・CX-4c(12V)
	□ CX-4・CX-4c(24V)
	□ CX-4PRO・CX-4c PRO(12V)
	□ CX-4PRO・CX-4c PRO(24V)
	□ CX-4NP(12V)
製品No.	

ご購入年月日　　年　月　日

ご購入店名

使用上のご注意及びお手入れ方法

いつまでも快調にご愛用いただくため、次の事にご注意下さい。

①電源は正しい指定電圧でご使用下さい。
DC-12V専用(DC-10.5〜13.8V)
DC-24V専用(DC-21.0〜28.0V)

②落下等急激なショックを与えないで下さい。

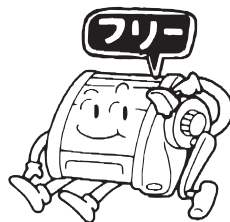
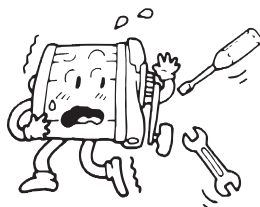
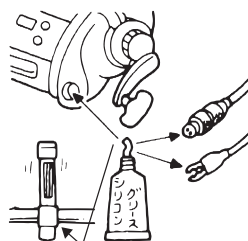
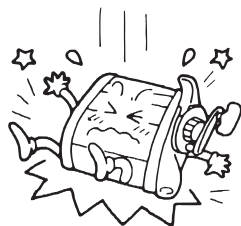
③本機は完全防水(0.3気圧)ですので、使用後は真水をかけて汚れや塩分を洗い流して、柔らかい布で拭き取って下さい。

④リールのコンセント部、コードのプラグ部、クリップ部、レベルワインド部は塩分及び水分をきれいに拭き取り、添付のグリースを塗って下さい。

⑤指定の注油部(レベルワインド・電源コンセント)以外の本体内部には注油の必要がありません。

⑥シンナー等の有機溶剤系のものでの、洗浄お手入れはお止め下さい。
※市販のCCRスプレー潤滑油は、鉱物性のものが多いので特にご注意下さい。

⑦本機はコンピュータ等の制御回路が内蔵されておりますので、お客様ご自身での分解組立はご遠慮下さい。

⑧リールを使用しないときはドラグノブを緩め、スプールをフリーの状態にして保管して下さい。

製造発売元 株式会社ミヤマエ

■ミヤエポック部 〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32 TEL(06)6782-1010
■東京営業所 〒144-0051 東京都大田区西蒲田5-27-5 TEL(03)3731-7100

URL http://www.miyaepoch.jp